

於大のみちのゾーニング

【ゾーニング】

- ①生い立ち広場ゾーン：歩行者ネットワークルートの受け口となり、来訪者の迎え入れと歴史文化の発信を行い、まちを有効に回遊するための準備を行うゾーン
- ②再会広場ゾーン：地域景観の眺望や地域交流イベントの開催地となり、河川景観を楽しみながら憩い休息できるゾーン
- ③門前広場ゾーン：歩行者ネットワークルートの受け口となり、来訪者を迎え入れとまちを回遊する準備を行いながら里山里川景観を楽しみ憩い休息できるゾーン

【広場のコンセプト】

- ・モニュメント及び彫刻の残置
- ・広場内のサクラの残置

○扉のモニュメント

於大の方が出家したエピソードを元にしたモニュメント、「新たなる世界」「永遠なる宇宙」「東浦町の拠点」への扉をイメージ



○時を刻むモニュメント

於大の方と家康が再会したエピソードを元にしたモニュメント、石造の空穴を太陽の光が通り抜けると、石と重なる



○生い立ち彫刻

於大の方の生い立ちをイメージして設置された彫刻、父である水野忠政や母の於富をかたどった石像がある



○夜着のモニュメント

於大の方が着用したと伝わる夜着をモチーフにしたモニュメント



【各広場の機能】

■門前広場

まちへと広がる眺望の広場

- ・里地里山景観のビュースポット
- ・歩行者ネットワークルートの受け口
- ・憩いと休息空間

■再会広場

人々が集い憩う、活動と交流の広場

- ・田園風景のビュースポット
- ・於大まつりの於大行列と河川景観が望める
- ・地域交流イベントの開催
- ・憩いと休息空間

■生い立ち広場

歴史と文化の発信と迎えの広場

- ・歴史情報発信
- ・歩行者ネットワークルートの受け口
- ・憩いと休息空間

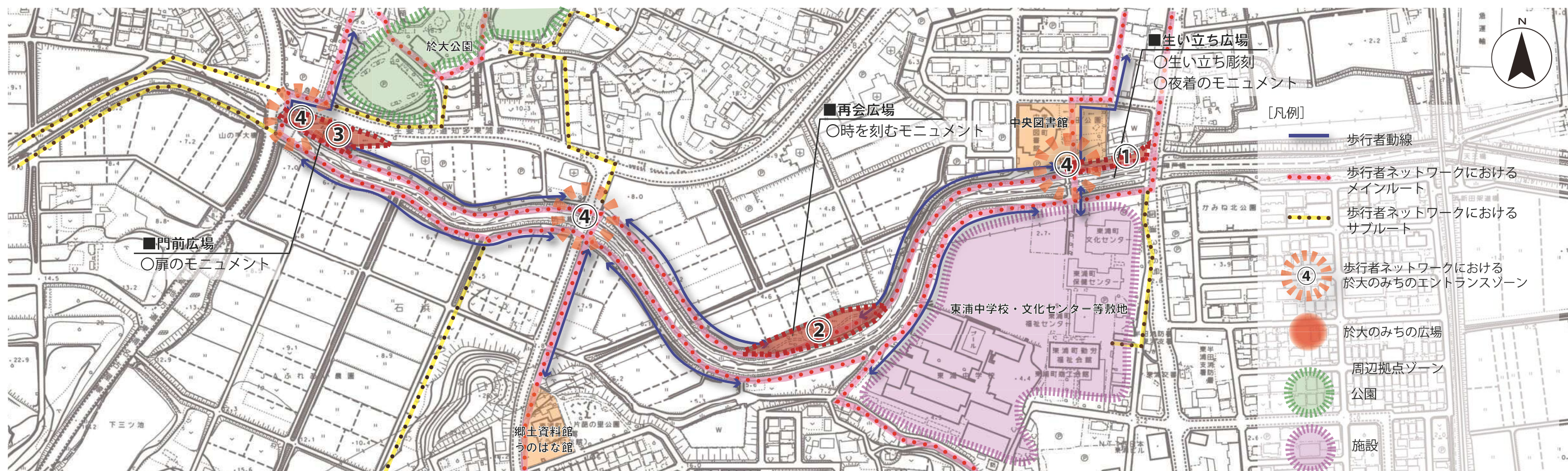


図 於大のみちゾーニング図